



劍脚戦姫

アヤ力

闇を祓う艶脚

RANDOM PRESENTS

蘭田夢

【第1話】

**剣脚戦姫アヤカ～闇を祓う艶脚～
【第1話】**

蘭田夢

©RANDOM



ごめんッ
今日はまだ学園内で
やることあるから…



魔力反応!?

この学園の
屋上から…ッ

セツトアップ!

世界に魔物がはびこり
戦いを余儀なくされた
人類は

魔力を解析し
戦うすべを手
入れた

魔術回路励起

装飾更新開始

女性の体内で
増幅された魔力は

女性が持つ生命を
育む力は魔術回路と
似た性質をもっていた



脚部安定

子宮を通して足へと
浄化の力として
解放される

魔力出力
60%に設定

脚に魔力をまとい
舞うように戦う姿は
まさに剣の脚

剣脚戦姫

それが彼女

けんきやくせんき

剣脚戦姫アヤカ

コンプリート

浄化を開始します







まさか…
戻ったの…!?

マモ…!!



ハッ!!



フッ…



フッ…

フッ

フッ

グッ

ケンキヤクセンキダ…
マリヨクヲモツオンナダ

おかしい…
言葉をしゃべる魔物なんて
見たことないのに…

力が強い…ッ
この…ッ!



放して…この!

マリヨク…オンナ

ココカラマリヨクノ
ニオイガスル

魔力…収束ッ

そこはダメッ！
放して！

デイバイン
ブレイドセット





魔力が：
吸われてく…ッ



マズイ…
足は…魔力回路に
なってるから…

感覚が鋭敏化
されてて…ッ

ココノマリヨク…
オイシイ…



こんな触手
なんかで…ッ

魔力を的確に
吸ってくる…ッ

気持ちいい
ところばかり
狙ってくるッ

キモチヨク
マリヨクタレナガセ…

なんで…
私たちの弱点を…





足で感じさせられて…

からだ
身体が敏感に
なってる…



こんなの
どうしたらいいか
わかんないッ

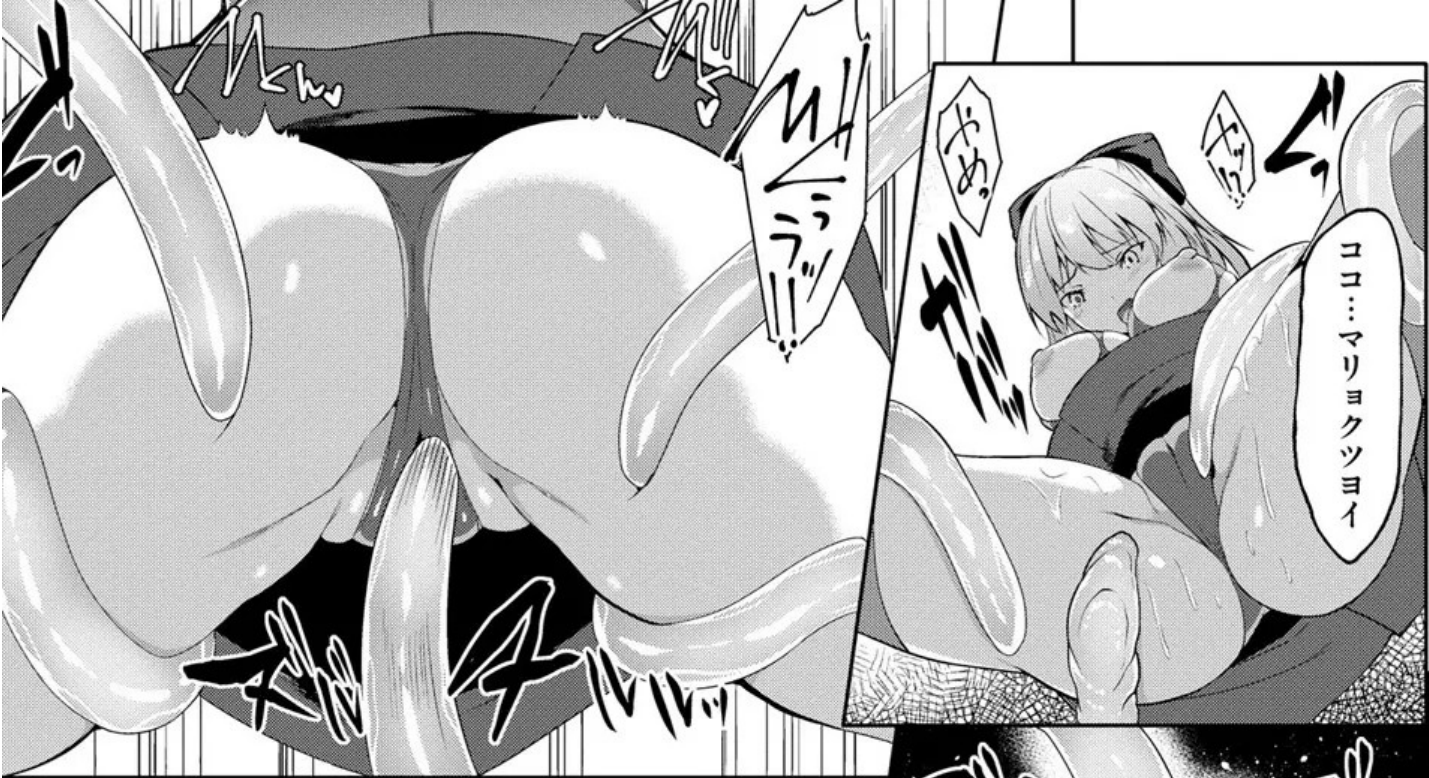


マリヨクウ…



ヨコセエ…









苦しい...
掻き回されてるッ

触手が奥までッ





足の裏ベトベトにされて...
気持ちよくされて...

魔物なんかに
負けられないのに...

おめ
おめ
おめ

おめ
おめ
おめ



センキトラエタ…
モチカエル…

誰…か…

助け…て…



脚部出力90%

Redy!

魔力安定

トワ...

かみなし
神無セレナ

あなたと同じ剣脚戦姫よ

これからともに
戦うバディとして
呼ばれたのだけど...

こうつき
神月アヤカ

せいぜい足を
引っ張らないでよね

A circular graphic with vertical stripes in two shades of pink, positioned at the bottom center of the page.

to be
continued...



剣脚戦姫

アヤ力

闇を祓う艶脚

RANDOM PRESENTS

蘭田夢

【第2話】

**剣脚戦姫アヤカ～闇を祓う艶脚～
【第2話】**

蘭田夢

©RANDOM



退きなさいアヤカ!

アヤカ

アヤカ

アヤカ

でも...

魔物もいなくなったし
早く学校に戻るわよ

苦戦するような
魔物じゃないでしょ?

雑魚相手に何
してんのよ



魔物を倒すのが
最優先よ

そんなことで
私の足を引っ張ら
ないでちょうだい

例え被害が出ようとも
魔物を浄化しないと
さらに被害は増えるわ

些細な正義感で
大局を見てない

剣脚戦姫の
役目を忘れたの？

まあいいわ
私ひとりでも
十分なもの

一応バディだから
あんたがピンチの時は
助けてあげる

ごめんなさい…

じゃ私は先に帰るから
また明日ね

この廃墟から
魔力反応…

まあこの程度の
反応なら私ひとり
で余裕ね

センキ…キタ…

マリヨク…キタア…

また醜い魔物ね

こんなところに
身を隠してるなんて
たかが知れるわ

マリヨク…ホシイ…

セットアップ

私がすぐに
浄化してあげる

装束更新開始



脚部安定

魔術回路励起

イイ...

魔力出力
100%に設定

コンプリート

剣脚戦姫
セレナ

ライトニング
セットアップ

覚悟しなさい！



ライティング

…へえ

いまの一撃を喰らって
生きてるなんて

ただの魔物じゃ
なさそうね

そうだ
あれは普通の魔物
じゃあない

もう1体の
魔力反応!?

ライティングッ!



魔王…だともッ

いや？魔王ではない

だがおまえたちからは
そう見えるのかもな

どうだっていいわ
私が浄化するものッ

ハッハッハッ
まだそんな言葉が
吐けるのか

おまえのような小娘
嫌いではないぞ？

なぶ
蹴るのはな





やはり戦姫の魔力は
我々と違って生気が強い

やめなさい…ッ



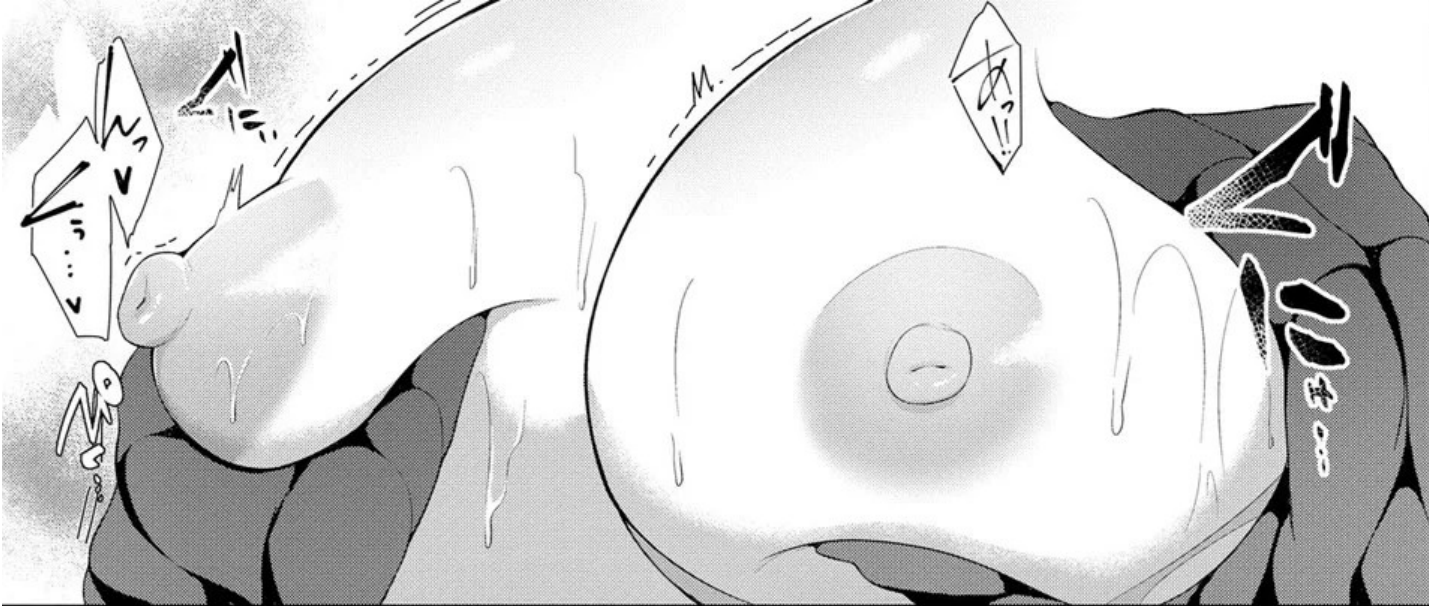
魔力が…奪われて…
体が痺れるッ



いい体をしている
からな…足だけでは
もったいない



どうだ？
体が火照ってきたん
じゃないか？



足から魔力を奪われた
せいで…敏感になつてる…

胸をさわられてる
だけなのに…

声が抑えられないッ

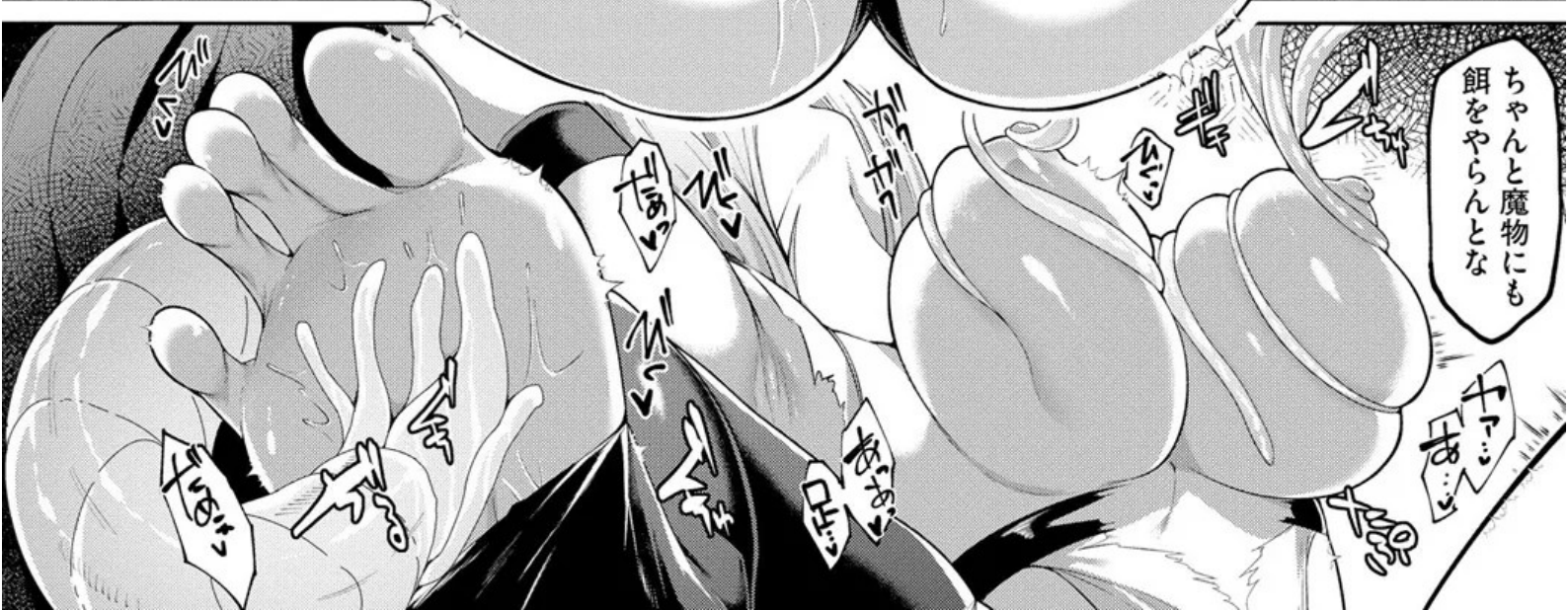


センキ...イイカラダ...

力が入らない...

オンナ...オイシイ...

抵抗しようにも
魔力が奪われて...



ちゃんと魔物にも
餌をやらんとな

まずい…
魔力が切れて…

装束が消えちゃう…

乙女の聖域が丸見えになっちゃったな

もうそれほど魔力も残っていないんだろう？

こんなの…
すぐに回復してッ

そんな暇
与えると思うか？

やッやめ！



やめッ
中で動くな!

いや...いやあ!
こんな魔物の触手...
なんかで...

マリヨク...オク...
オイシイ...

奥...ごりごり
擦られてる...



お腹の奥アツィ...
アソコ痙攣してる...



気持ちいい...ッ



ちんちん

「気持ちいいので、
頭がいっぱいになって……」



このままおまえを
持ち帰って

苗床にすると
しようか

研究が進みそうで
助かるよ

魔力タンクとして
頑張ってくれよ?

そんなのいや...
お願い...誰か...

いあ...
たす...け...て...

セレナさんッ

100%デイベインブレイド



な!?

この魔力…
おまえが
そうか…

特記戦力…

剣脚戦姫
アヤカ!



セレナさん!
大丈夫ですか!?

なんで…ここに

セレナさんの
魔力が弱くなってる
のに気づいて…

…それに
いまの力…

すごかった…



私が危ないと
思って…全力で…

戦姫装束が半壊
する程の威力!?

この魔力を持っていたら
制御するのも難しいわね…

これじゃ…
私の方が足手まとい…

…ごめんなさいね…
あなたが来てくれなかったら
…私どうなってたか…

いえ…
バディですから

ありがとうね…その…

ちゃんとバディとして
これからよろしくね

アヤカ

はいッ

やっと名前
呼んでくれましたッ



今度…一緒に
特訓でもしてみる？

うんッ
いろいろ教えて
ほしいし…

バテないようにね？

が頑張ります…



なるほどなるほど…
あれが至高の魔力…

面白いものを
見つけてしまったな

まあいまは



奪ってきた魔力で
仕上げをするでしょうか

次会うのが
楽しみだな

剣脚戦姫アヤカ

A circular graphic with vertical stripes in two shades of pink, positioned at the bottom center of the page.

to be
continued...



闇を祓う艶脚

剣脚戦姫 アヤ力

RANDOM PRESENTS

蘭田夢

【第3話】

**剣脚戦姫アヤカ～闇を祓う艶脚～
【第3話】**

蘭田夢

©RANDOM

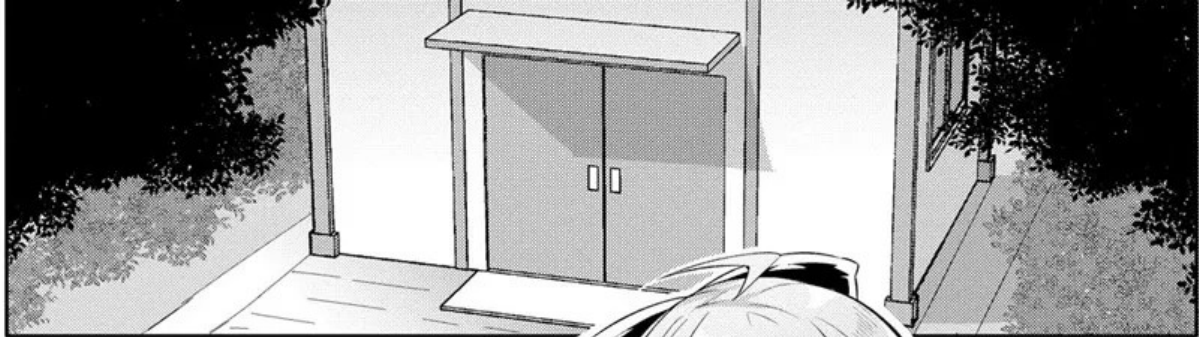


今日は体育倉庫の
備品整備があるから
ちよつと遅くなりますけど

あはいッ

今日の特訓だけど
いつものところでもいい？





うんこれで
全部揃ってるかな

最近セレナさんと
特訓できてうれしいな…



そろそろ行かないと
セレナさん待たせちゃってるし

ちゃんと強く
なれてるといいん
だけど

あはい

すみません
ちよつとお願いが
あるんだけど

あれ…生徒はもう
私しか…













この状況でか？

こんな
いい声で鳴いて

イヤッ！！
足指
開かないでッ！

惚れてしまいそう
だよアヤカ

足指離して…ッ

足指
開かないでッ

足指
開かないでッ





くる...!!
魔物なんかに...

そんな掻き回さ
ないで!

指をこんなに
締めつけてエロい娘だ

ち違うう♡
そんなじゃないッ♡

気持ちのへんがわちやう...!!





魔力励起

おっと...まあいいさ

セツト...アップッ!

もう手遅れだからな

うそ...そんな...

魔力が...
足りないなんて...

出力...10%...

剣脚戦姫...アヤカ
コンプリート...

イイ姿だな
戦姫アヤカ



とても
そそる姿だ…

もう抵抗できる
魔力もないだろう？

アッ…

アッ…

!?

アッ…

アッ…

アッ…

アッ…

アヤカには特別に
俺のマラで魔力を
奪ってやる

イヤ!
そんなのいやあ!





入れられただけで...
イっちゃってる...

魔力を奥から吸われるの...
気持ちよくて...

負けちゃう...
こんなのだついたら...

いいんだぞ?
快楽に負けてしまつて



イヤッ
私は…剣脚…戦姫！

そうだなだがその武器も
いまは無力だな



締めつけが強くなったな
欲しがっているのがわかるよ

俺の魔力を注ぎ
こんでやる

大量の魔力だ
ありがたく思え？

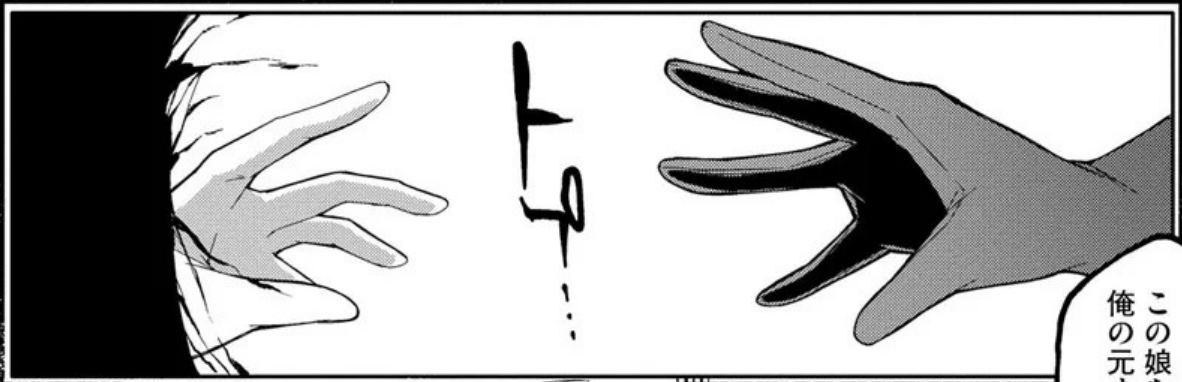
十二め♡
あ♡あ♡あ♡











この娘を助けたければ
俺の元まで来い

なに
すぐには言わん

魔力の昂^{たか}まったおまえを
いただくのが楽しみだからな

明日この時間
おまえの前にゲートを
作ってやる



A circular graphic with vertical stripes in two shades of pink, positioned at the bottom center of the page.

to be
continued...



剣脚戦姫 アヤ力

闇を祓う艶脚

RANDOM PRESENTS

蘭田夢

【第4話】

**剣脚戦姫アヤカ～闇を祓う艶脚～
【第4話】**

蘭田夢

©RANDOM

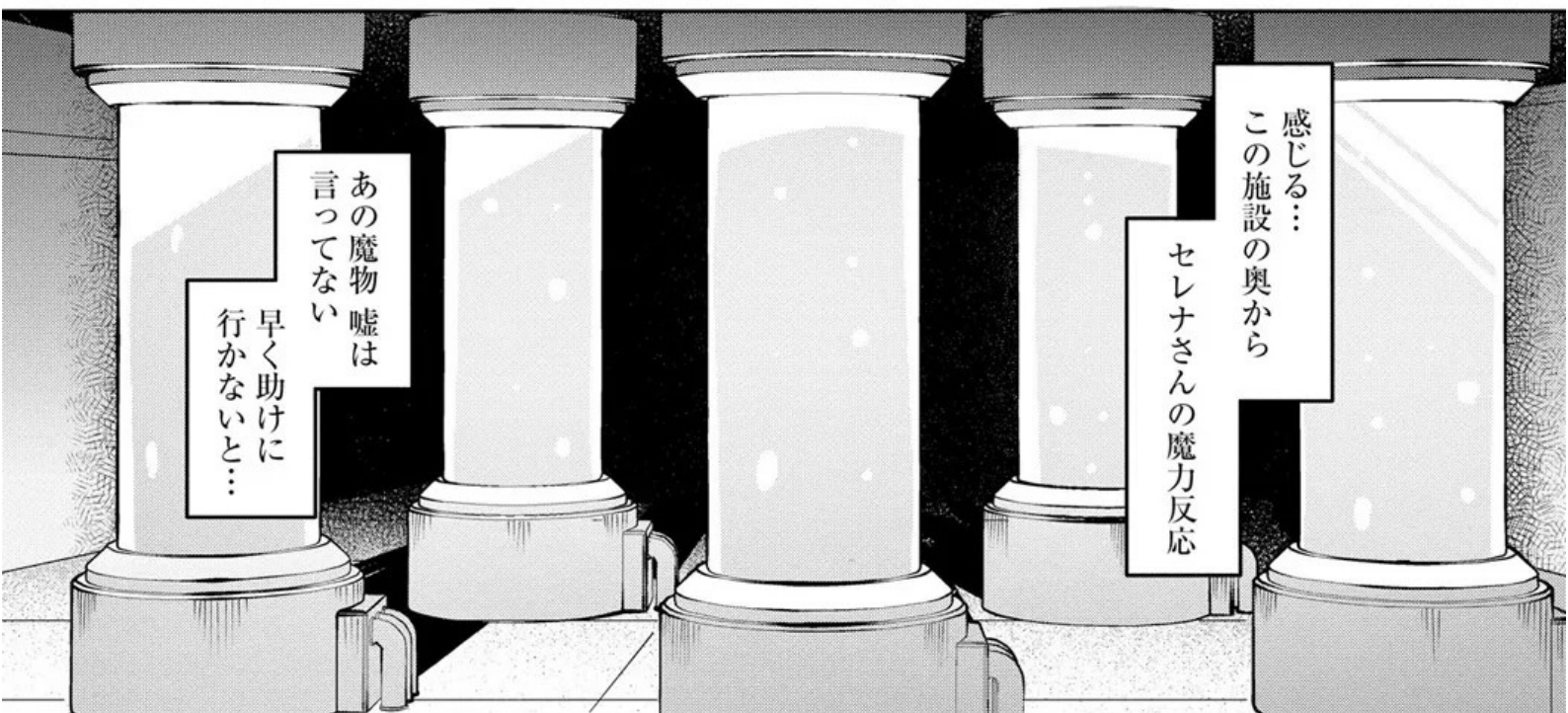




こっちは…施設？

魔界に繋がっている
と思ったのに…

現世のどこか
なの…？



感じる…
この施設の奥から

セレナさんの魔力反応

あの魔物嘘は
言っていない

早く助けに
行かないと…



アナタが噂の
特記戦力ですか？







しっかり集中しないと
戦いになりませんよ？

まさかこの程度じゃ
ありませんよねえ？

そんな…装束が
壊れるなんて



少々
飽きました



私は
負けてません!



言ったでしょう



飽きたと



さっさとアナタの
魔力を奪うことに
しましょう

まだまだ…
この程度で…!







いい声で鳴き
ますねえアヤカさん

あやっ
こんな辱めには…
屈しませんッ

だめ…このブラシ
ヌルヌルしてて…



そういう割には
気持ちよさそうですね

乳首も…

アソコも…

違う！
痺れるだけで…

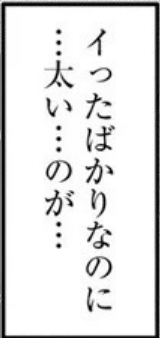
足の裏も…

ぽんぽん

ビリビリするう♡

ならもつと
強くしましようか





イッたばかりなのに
…太い…のが…

素晴らしい…
子宮からすごい魔力を
感じますよ

素晴らしい：
子宮からすごい魔力を
感じますよ

子宮から魔力
奪われて…

キュンキュン
疼いちやう…

こんなの耐え
られないよお♡

ギルドさんに止め
られてましたけど
私も注ぎたく
なってきました









簡単に

ディバインストライク

セットアップ





早く…セレナさんの
所に行かないと…



またあの時と
同じ…魔力が回復した

魔物の魔力を
注がれた時に
何かが起きてる？

どうして…
魔族の魔力は
人間に使えないはず

わからないけど…
これならまだ戦える

お願い…
無事でいて…



セレナさん…



もぉ...!!
魔力出ないからっ

おっぱい吸わないで!
もお出ないいい♡

早く魔力を
作るのだ戦姫セレナ

この程度ではまるで
足りないからなあ



魔力を奪われ続けて...
もお装束も保てない...



どうやらあの娘が
私の魔物をひとり倒した
ようだな

当たり前よ!

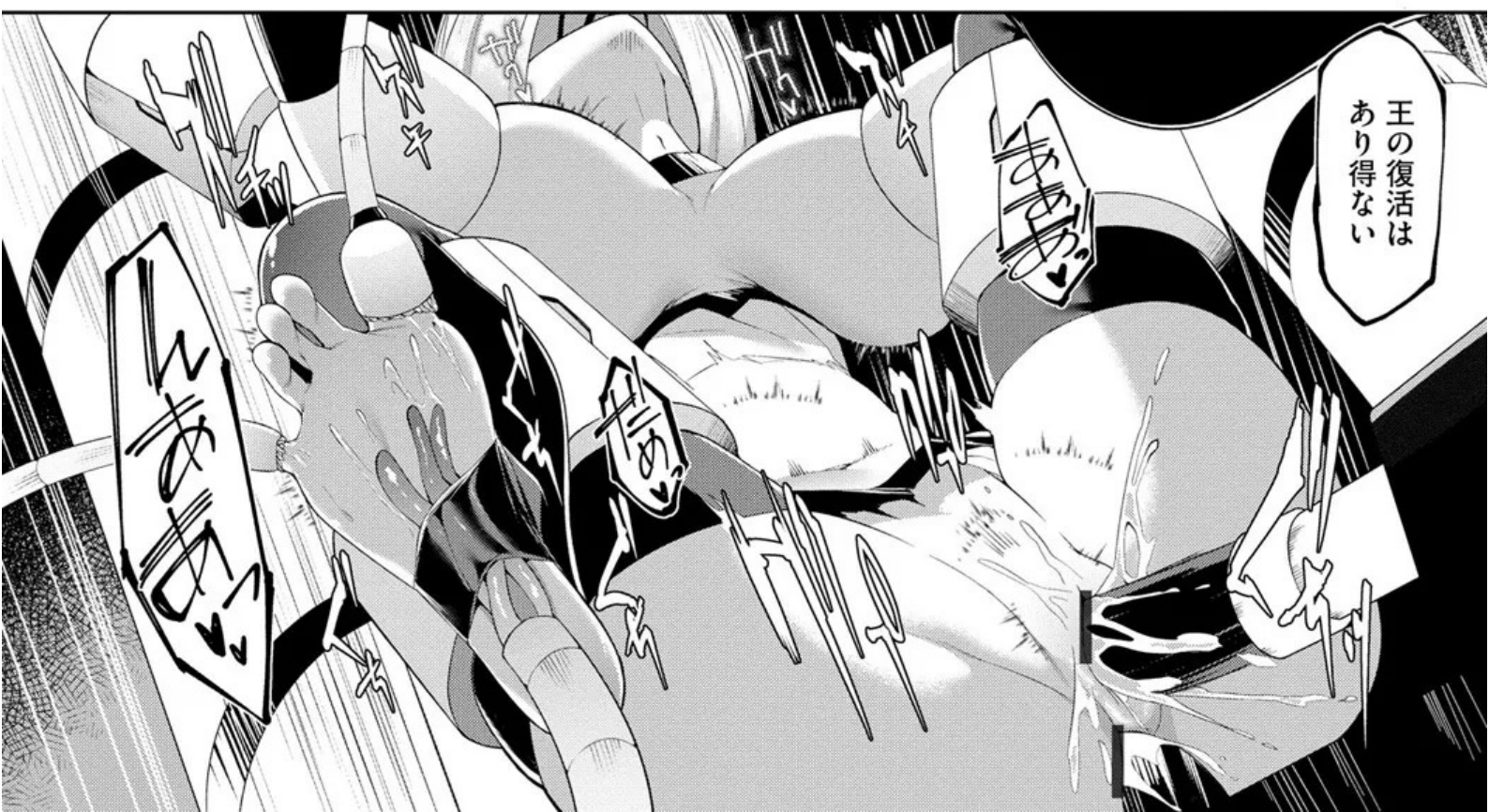
あんたたちみたいなの
魔物にアヤカは負けない!



そうではなくては
困る
そのためにおまえを
さらわせたのだからな

なッ!!
どういうこと...









さあ…まだ
これからだぞ？

アヤカ…私…
もお…ダメ…

A circular graphic with vertical stripes in two shades of pink, positioned at the bottom center of the page.

to be
continued...



劍脚戦姫

アヤ力

闇を祓う艶脚

RANDOM PRESENTS

蘭田夢

【第5話】

**剣脚戦姫アヤカ～闇を祓う艶脚～
【第5話】**

蘭田夢

©RANDOM



魔力反応が
強くなってる…

この先にくっと
セレナさんがいるはず

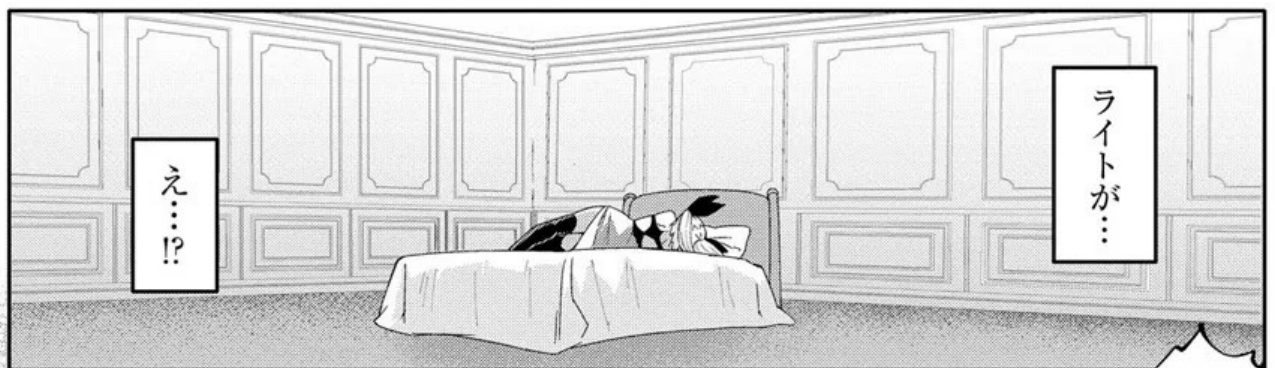




道は一本だった…
何かあるはず…



明かりがついて
ない部屋？



え…!?

ライトが…



セレナさん!!





セレナ…
ひゃん…ッ

…好きよ…

ななんでセレナさんが
こんなこと…

魔物に
操られてる…?

それに
このキス…

頭ぼーっと
する…



横になって？

あ...セレナさん...
早くここから
出ないと...

少しくらいなら
大丈夫よ...疲れてる
でしょ...？

でも
...んッ

私のために
頑張ってくれた
から...

お返しくらい
させて...？



早くここから
出ないといけない
のに…

セレナさん…



身体が火照っちゃうの…
なんでこんなに
感じちゃうの…

乳首立ってる…

感じやすいのね



セレナさんは私を
さん付けで呼びません

なら
仕方ないわね



私マッサージが
得意なのよねえ♡

あ…
ダメ…♡

戦いが続いて
疲れてるでしょ？
労ってあげないとねえ♡

こんな状態で…
足にされたら…

変になる…♡

あ…♡



あ…そこ
くちゅくちゅ
しちや…♡

足指が弱いのね…
かわいい♡

やあ…♡ダメ♡
感じちやう…からあ…♡

気持ちいい…♡
こんなの知らない…♡

足の裏…
虐めないで…♡



ほら…おまんこ
こんなにヒクヒクしてる♡

いや…
見ないで…♡

素直になれない
悪い子には…♡

お仕置きが
必要ね…♡





こんなに
感じちゃって...♡

あゝあゝあゝ

おまじい

気持ちいい...
気持ちいいの...♡

頭真っ白に
なる...♡

ほらほら♡

きゅきゅきゅ

ぐぐぐ



ほおら♡

足指は求めてる
みたいねえ♡

ち違います…
これは…くすぐったい
から♡

もっと気持ちいの
欲しい♡

だめ…♡
流されちゃう…♡

いいのよ？
わかってるから♡

これは私からの
プレゼント♡

あ…おっきい…♡





一緒に足裏も
上げてあげるわねえ♡

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

ギョ

こんなにかわいい
戦姫を好きにできる
なんて最高ねえ♡

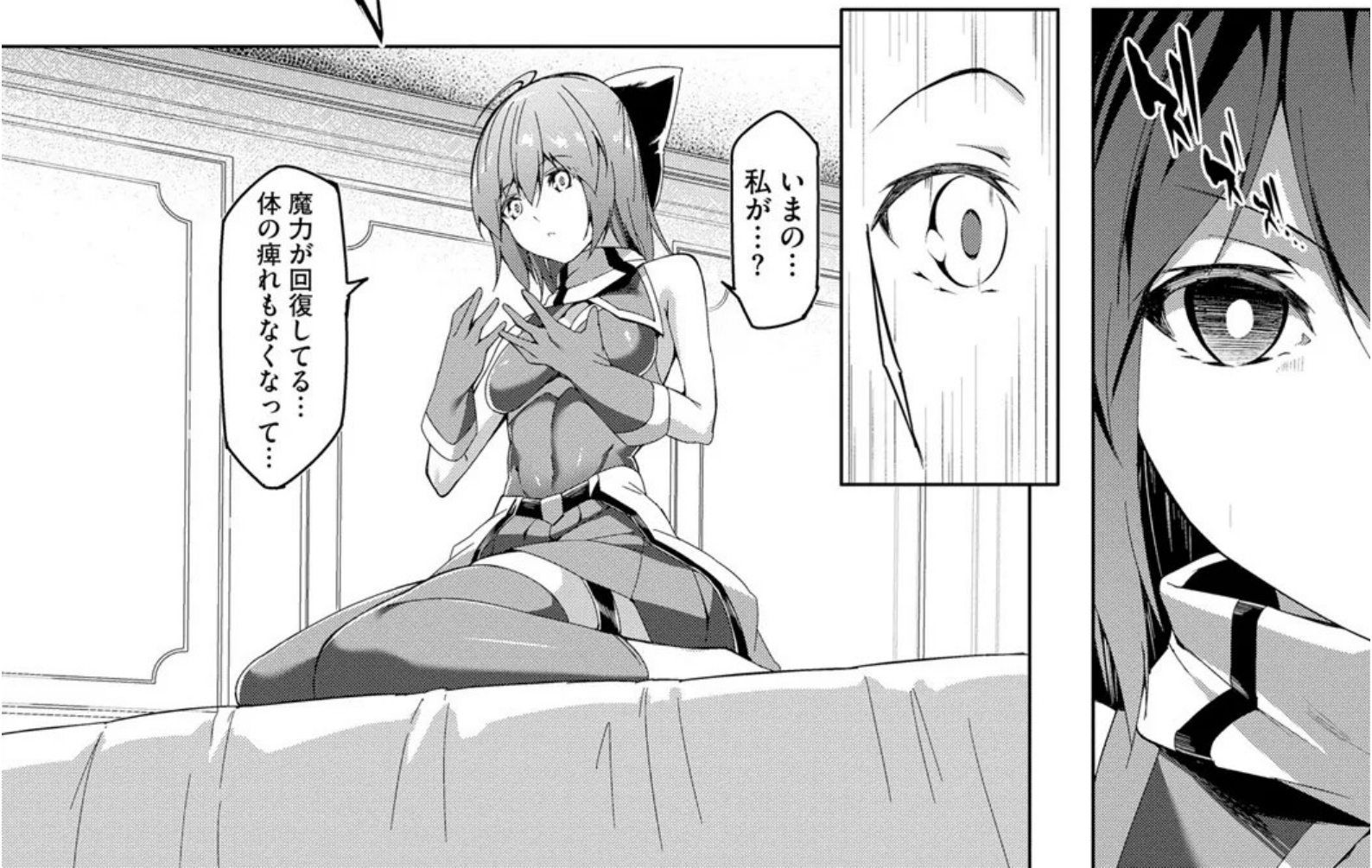
だめ♡足も♡
おまんこも気持ちいの♡

さあイキなさいアヤカ♡
私のものにしてあげる











これは…足の裏に
刻印…？

戦姫の能力に
こんな魔術回路は
なかったはずなのに…

こんな魔力
感じたことない…



意識…が…



あ…消えて…
さっきの魔力感じ
なくなってる…

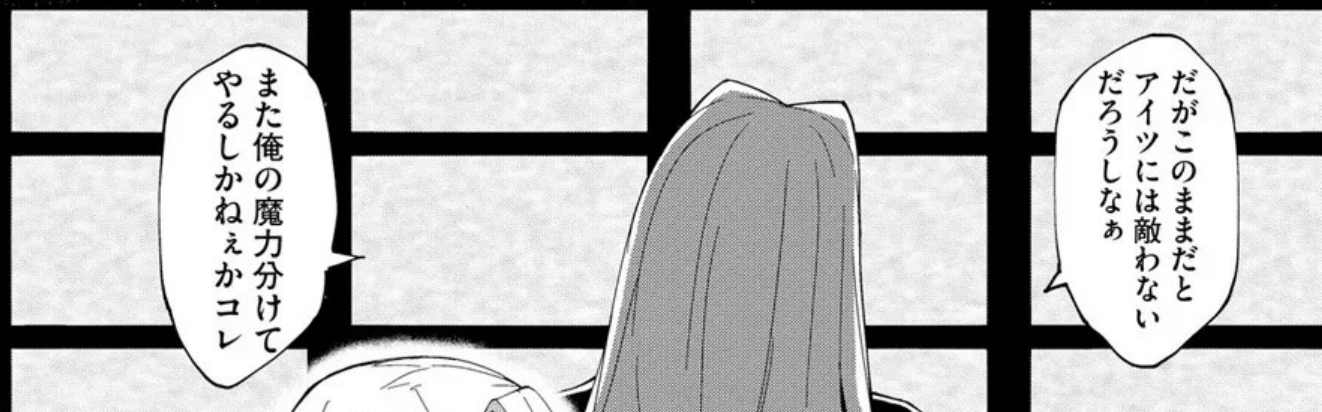




いい働きしたなあ
あの下っ端

刻印とか言ってた：
前にヤツたときはそんな
もんなかったんだが

まさかあんな力
持ってるとはなあ



だがこのままだと
アイツには敵わない
だろうしなあ

また俺の魔力分けて
やるしかねえかコレ



仕方ねえ：
オレから迎えにいつて
やるしかねえか

A circular graphic with vertical stripes in two shades of pink, positioned at the bottom center of the page.

to be
continued...



劍脚戦姫

アヤ力

闇を祓う艶脚

RANDOM PRESENTS

蘭田夢

【第6話】

**剣脚戦姫アヤカ～闇を祓う艶脚～
【第6話】**

蘭田夢

©RANDOM



…私…あのまま
気を失って…

どれだけ寝てたんだろ…
早くセレナさんの所に…

目が覚めたか
アヤカ







おまえには強くなって
もらわねえと困るんだ

どういふこと
ですか…

マズイまだ体が
思うように動かない…



いまのおまえじやあ
俺を作ったヤツには
勝てねえ

そんなこと…ッ

なぜアナタが
気にするんですかッ



戦姫だけが持つ
浄化の魔力

この足の裏から
放たれる力

やつを打倒できるのは
おまえだけだからだ

そして俺たちの魔力を
力に変換する未知の
能力

魔力を…変換…？

もしかして…ッ

魔物を打ち倒す時…
いつもより力が出ていたのは

魔物から注がれた魔力を

私の力に変換
していたから!!

戦姫の力に
そんな能力はない…

じゃあ…

あの刻印って…

自覚なかったのか
おまえ

なら…



使えるように
ならねえとな

あ！
いやっ！

強くなるには
ヤルしかねえ

力が…強い…
抵抗できないッ
抵抗しようにも力が…
また…このままじゃ…

あの力は快楽が極限に達した時に現れるのか

それとも他の要因に反応するのか…

試さねえとな

足の裏で
感じさせられちゃう…

敏感な所ばかり…
知ってるように…ッ

反撃
しないと…ッ





拘束されていても…っ

そう簡単に…
負けませんからッ

いいじゃないか
ヤリがいがあるって
もんだ

目的は
なんですか…

アナタを造った主人とも言える
人に向かわせようとするなんて





でも…これ…

どうした？
感じてるんだろ？

ち違います！
この程度…んあああ♡

気持ちいい…ッ

まずは足で
イかせてやる

イヤ！やめてッ
放してくださいッ

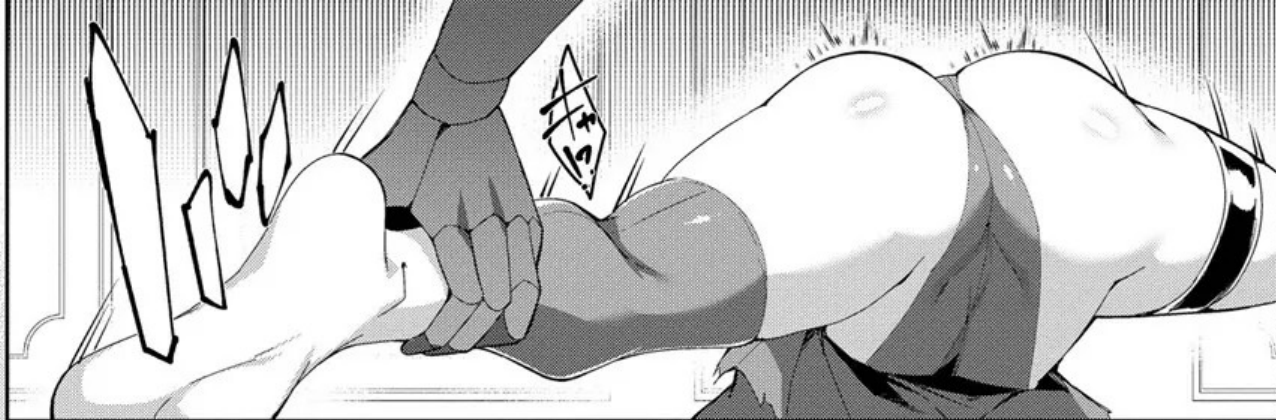
ほら
イクぞ？





あやだ...もおだめ...

特に何もなし...
さあ次だ



抵抗しなくちゃ
いけないのに…

こんなにマンコ濡らして
身体は素直だなアヤカ

気持ちよくて…♡

いまアソコ…
責められたら…

私…ッ

おかしく
なっちゃう…♡

ぺろぺろ
しちやだめえ♡

ザラザラした舌が…
スーッ越しに伝わってくる

こんなのダメエ…♡





言葉と顔が
真逆だなアヤカ



いやあ♡
抜いて♡



やだッ♡これ…♡
奥まできちやうッ♡

いやなのに…
奥突き上げられるの
気持ちいいの…♡

私…もう
おかしくなってる…♡



イクぞ？
大量の魔力だ

あざっ♡
出さないでッ
注いじやだ！

あ♡
足はだめえッ♡

いっ♡
ちゅっ♡



さてと
例の刻印は…

変換した魔力がさらに
膨れ上がってんのか!?

この刻印…
人間が造ったもん
じゃねえなあ…

まったく
世話の焼ける





魔力が
落ち着いた…？



!?



この魔力に耐えきれ
ねえとはな

まあ片腕で済んで
よかったってもんか



なんなん
でそこまで…



そう思うならこの先に進め
俺はひとまず
お役ごめんってことだ

増幅した魔力も落ち着いて
力も増してるみたいだしな





もう搾り尽くして
しまったか



仕方がない…

これでは
まったく足らんな



歓迎してやらねばな

セレナ

どうやらあの娘が
ここに来るようだしな

A circular graphic with vertical stripes in two shades of pink, positioned at the bottom center of the page.

to be
continued...